



平成28年11月9日

各 位

会 社 名 ダブル・スコープ株式会社
代表者名 代表取締役社長 崔 元 根
(コード番号 6619 東証第一部)
問合せ先 取締役 CFO 兼経営企画本部長
竹 居 邦 彦
(TEL 03 - 5436 - 7155)

生産設備第6・7号ライン量産移行完了及び第5号ライン出荷開始について

下記の通り、セパレータ生産設備第6・7号ラインにおける量産移行完了及び第5号ラインの一部主要顧客への出荷を開始いたしましたのでご連絡いたします。

<内容>

当社グループでは、増加する顧客からの供給依頼に早期に対応するため、第6・7号生産ライン（LG Chem Ltd.から取得）の量産移行を完了致しました。また、第5号生産ラインの設置を完了し、試運転及び一部主要顧客への出荷を開始いたしました。

第5号当該生産ラインにつきましては、更なる生産性向上の施策に取り組んでおります。しかしながら、これらに技術的課題が発生し量産移行時期に遅延等が発生しているものであります。これら課題解消には既に目途を付けており、今後速やかに量産移行を完了させる予定であります。従いまして、当社の増産計画への影響は一時的なものであります。

<生産能力>

当社グループでは、上記第5号生産ラインに加え、当社第三世代の生産ラインになる第8～11号の4本生産ラインの設備投資を進行させております。これらがすべて稼働した場合、昨年末時点の生産能力に対し、平成29年末には約70%、平成30年末には約150%の能力増強になると想定しております。

また、第3・4号コーティングセパレータ生産設備についても着工しており、これらが稼働した場合、昨年末時点の加工生産量能力に対し、200%以上の能力増強になると想定しております。

<その他>

この一連の設備投資は中期経営計画「Vision2018」の一環として、設定済みの銀行融資枠、実行済みの増資資金及び内部留保によって充当する予定であります。

以 上